

一般行政
トレーニングセンターの
無料開放について



議員会
佐久間治行

問 健康長寿の延伸には、適度の運動が必要と思う。高齢者が健康で長生きするために、今ある施設を有効に使えるようにすることが大切である。高齢者の運動を奨励する施策のひとつとして、市内に二つあるトレーニングセンターを65歳以上の方に無料開放したらどうかと考えるが、当局の考えを伺う。

答 運動習慣の確立には、運動を始めようとするきっかけづくりや、安全に運動できる場所の確保が必要

教育行政
ICTを活用した
交流授業の
推進について



公明党
上野高志

問 先日、城西小学校を訪問し、ICTを活用した授業を見させていただき、大変すばらしいものであった。教育委員会として城西小学校で行われた交流授業をどのように評価しているのか伺う。

答 城西小学校6年生が行なった交流授業は、福島県新地町立新地小学校の児童と同時帯りリアルタイムでテレビ会議を行う授業であった。この交流授業は、地域の防災について学習するというもので、城西小学校では、実際に被災した新地小学校の

児童の生の声を聞くことにより、震災と今後の復興について理解を深めることができたとのことである。特に、避難所での苦勞や、防災設備として欠かせない物について詳しく知ることができ、東金市にとって必要な防災設備とは何かを具体的に考える良い機会となったとのことである。児童生徒は、このテレビ会議をとおして防災の問題をより身近なものとして受けとめ、意欲的に学習を行うことができたとの報告があった。

一般行政
公共施設等
総合管理計画の概要と
策定スケジュールは



公明党
佐竹真知子

問 公共施設等を総合的かつ計画的に管理することは将来のまちづくりを進めていく上で大変重要と考える。国の指針に基づく計画の概要と本市での策定スケジュールは、

答 当該計画は、総論的な「行動計画」と個別具体的な「個別施設設計画」の2本立てで構成され、国のインフラ長寿命化基本計画による平成28年度までに行動計画を策定するスケジュールとなっている。計画の策定に係る国の指針は大きく分けて「公共施設等の現況及び

将来の見通し」、「公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針」、「施設類型ごとの管理に関する基本的な方針」である。今後の取り組み体制は、平成28年度から具体的な作業に入っていくことになる。企画部門を中心として、各施設を所管する部署からの情報収集など、全庁的な体制を構築していく必要があると考えている。なお、「個別施設設計画」は「行動計画」の進捗に合わせ、平成32年度を目途に策定するとしたスケジュールとなっている。

医療行政
東千葉
メディカルセンターの
経営状況について



東嶺会
斎藤範吉

問 東千葉メディカルセンターの経営赤字の発生要因について、どの費目で赤字となっているのか、どの診療科目において赤字が発生しているのか伺う。また、原因については、きちんと明確にしない限り、問題ありとされるのは必定だと思いが、どのような手立てで巨額の赤字の原因究明を可能と考えているのかについて伺う。

答 経営赤字の発生要因については、材料費の部分で年度計画と比較して増加して

いること、人件費の部分で法定福利費が増加したことがあげられるとのことである。診療科目ごとの分析については、現状では行っていないとのことである。また、法人の資金収支見通しが大変厳しい状況ということ、東金市及び九十九里町と相談の上、経営コンサルタントに業務委託を行い、現在の法人の経営状況の診断と、それを踏まえた、中期目標の見直しを行う決断をした。こうした過程の中でしっかりと原因究明を行ってまいりたい。

福祉行政
子宮頸がん
予防ワクチン接種に
対する今後の市の対応は



東嶺会
相京邦彦

問 子宮頸がん予防ワクチン接種に対するこれまでの状況を考えると、ワクチン接種を中止して、むしろ子宮頸がん検診の充実を図ることが必要と思うが、市の考えを伺う。

答 子宮頸がん予防ワクチンの接種の是非については、専門家の評価を行った上で決定されるものと考えているが、子宮頸がん検診の充実を図ることも重要であると認識している。子宮頸がん検診は20歳以上の方に実施しており、20歳及び25歳に達した方には、ふれあいセンターや市内の医療

機関で受診できる、無料クーポン券を配布して、若い世代に子宮頸がんの予防の必要性を積極的に呼びかけている。また、より精度の高い液状化検体法を集団検診に取り入れ、子宮頸がん検診の充実に向けている。

がん検診の実施体制として、ふれあいセンターでの集団検診で1日で複数のがん検診が受診できる総合がん検診や休日検診を実施している。今年度からはインターネットで受診項目の追加や日程変更ができる予約システムを導入している。



議会研修会の講師の大森先生



千葉県南市議会議長の会長である、塚瀬議長のあいさつ

千葉県南市議会議長会
議員研修会

1月15日に鴨川市市民会館ホールで、東京大学名誉教授である、大森 彌(わたる)氏を講師に迎え、「人口減少への挑戦と『地方創生』として議員研修会が行われました。研修では大きく「まち・ひと・しごと創生法」、「人口減少と地方消滅論」、「人口動態」、「人口減少と国籍法と結婚制度」、「地方創生施策の課題」という地域の喫緊の課題をテーマに行われ、各議員は熱心に受講しました。

市政に関する一般質問

※紙面の都合上、一般質問の一部について要旨を掲載しています。詳細については、図書館・中央公民館及び市役所情報公開コーナーにて「会議録」の閲覧、または、東金市ホームページより会議録検索システムでご覧ください。(3月上旬発行・掲載予定)
会議録検索のホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/togane/togane.html>